

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 14010060

政策目標	2 ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 国保病院事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	
単位施策	5 地域医療体制維持の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	病院環境整備事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成26年度	担当課	14 国保病院・老健施設	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	環境を整備すべき病院施設数		#N/A	
事業目標	1施設	ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	無	
住民協働		関係個別計画名	無	

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	●病棟及び病院環境の整備 ・2階病棟冷房設備整備 ・医局他冷房設備整備(4箇所) ・医局等設置テレビの更新(3台) ●外構整備 ●屋外環境整備用芝刈機の購入	●2階病棟冷房設備整備 ●医局他冷房設備整備(4箇所)	●医局等設置テレビの更新(3台) ●患者用ベッドの更新(10台) ※外構整備調査			
	事業費(千円)	18,562	12,760	5,802	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	18,562	12,760	5,802			
実 績 事 業 費	事業費(千円)	11,256	11,256	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	11,256	11,256				
関 連 事 項	特定財源の名称	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】	●2階病棟冷房設備整備 ●医局他冷房設備整備 ※前年度評価結果	●2階病棟冷房設備整備 ●医局他冷房設備整備 ※前年度評価結果	●2階病棟冷房設備整備 ●医局他冷房設備整備 ※前年度評価結果	●2階病棟冷房設備整備 ●医局他冷房設備整備 ※前年度評価結果	●2階病棟冷房設備整備 ●医局他冷房設備整備 ※前年度評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	1施設	1施設		
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	88%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	61%	61%	61%	61%
	事業進捗状況	☆☆☆☆				

事業名	病院環境整備事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民(入院患者)及び医師		望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	病院内冷房設備	
【抱える課題やニーズは】	現病院開設後、夏季期間において2階病棟室温が高温になることにより、入院患者等の治療に影響を与えるおそれが生じているとともに、医局等の環境についても改善を図る必要がある		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	冷房施設の整備により、病棟入院患者の治療環境の改善及び医師の勤務環境の改善を図ることができる		① 冷房整備箇所数	目標年度	平成25年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	病棟入院患者環境の改善により疾病の早期治療とともに、勤務医師が快適な環境の中で安定的な医療サービスの提供を図ることができる			目標値	5箇所
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	病院2階病棟及び医局他冷房設備整備	入札による事業執行	実績値	5箇所	
			達成度	100.0%	
			目標年度	平成25年度	
			実績値		
達成度	#DIV/0!%				

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	病院2階病棟の夏季期間の室温が高温になることにより、患者の生命を脅かす危険性も懸念されてきたことから必要な事業である
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部/一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	冷房施設整備により、院内環境が大きく改善され、快適な環境の中で入院患者に対する治療を行うことにつながり、また医師の快適な勤務環境改善を図るために有効な事業である
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	事業執行にあたっては、事業内容を精査のうえ入札執行により、事業費の抑制等、効率的な対応を図った
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

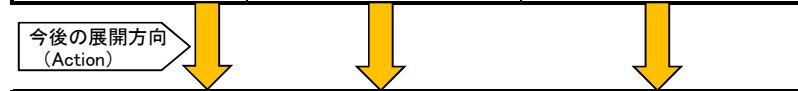
公平	判断の理由	本事業の実施により、町民である入院患者等の他、診療を受ける町民に受益が及ぶため、公平性については保持されている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
本事業の実施により、患者に対する院内環境が大きく改善され、期待どおりの事業達成をすることができた		



継続/現状維持		
院内環境の改善については、外来部門等の未整備箇所もあるが今後の状況把握によることとし、精査をしながら計画のとおり実施していくものとする		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 - 終了 ○休止 ○廃止